

令和元年 9 月 6 日 (金)
桜山小学校 校長 横手 宏公

令和元年度全国学力・学習状況調査の結果と配付についてのお知らせ

全国学力・学習状況調査とは？

本調査は、毎年 4 月に全国の小学 6 年生及び中学 3 年生を対象に基礎的な学力の状況や生活と学習の関係を把握するために文部科学省により実施されます。その結果を受け、本調査から学力を向上させるための問題点を明らかにし、今後の教育活動に生かしていくことを第一の目的としています。

どのような内容の調査なのか？

今回の調査では、国語・算数・質問紙の調査が行われています。

○国語、算数

- ・身につけておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活に必要で、常に活用できるようになっていることが望ましい知識や技能
- ・知識や技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て、実践し、評価・改善する力

○質問紙調査…生活習慣や学習環境についての調査内容

＊問題文や解答例はインターネットで見ることができます。以下の順で検索できます。

「国立教育政策研究所」→「全国学力・学習状況調査」→「調査問題・正答例・解説資料について」

本校の学力の結果(全国平均との比較)と対策

国語：上回っている

算数：上回っている

＊調査において、全国平均を上回っていましたので、本校の学力については良好といえます。



本調査を受けた 6 年生児童には、設問毎の正答や誤答の状況がわかるような個人票が配付されます。点数や正答率だけを見るのではなく、それぞれの教科の項目別の達成率にも目を向けてください。例えば、算数において、知識や技能等を様々な場面に活用する力が不十分だった場合は、自主学習等で弱点を克服するための問題を解くなど、自分の学力に応じた内容に取り組むことが必要となってきます。また、国語で読む能力があまりよくなかった場合は、自宅で読書の時間を増やしたり、声を出して読んでみたりするなど家庭でもアドバイスをしていただけたらと思います。

学校においても、それぞれの学習状況に応じて、個別指導の重点を図ったり、学び合い活動を取り入れながら、自分の考えを伝えたりと授業改善に取り組んでいます。また、本年度から放課後の時間に個別指導の時間を設け、複数体制で補充学習を行っています。児童一人一人の学力が伸びるように学校でも更なる改善を行っていきますので、家庭学習（時間・内容）についてそれぞれのご家庭で考える機会にいただければ幸いです。

質問紙の結果

質問紙においては、全国と比べ、肯定的な回答が多く見られました。子どもたちが自分のよさを自覚し、それを生かしていこうとする意欲が表れていると思います。ご家庭での関わりのよさを感じます。これからも、家庭と学校が協力・連携して子どもたちのサポートをしていきたいと考えています。

☆ 全国の回答結果と比べて、高い結果だった質問項目への本校児童の回答

【挑戦心・達成感・規範意識・自己肯定感】

- 自分には、よいところがあると思いますか。(本校 90.9% : 全国 81.2%)
- 将来の夢や目標を持っていますか。(本校 90.9% : 全国 83.8%)
- 難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか。(本校 : 95.5% 全国 : 79%)
- ◎学級みんなで話し合っただけで決めたことなどに協力して取り組み、うれしかったことがありますか。
(本校 : 100.0% 全国 : 84.1%)
- ◎学校に行くのは楽しいと思いますか。(本校 : 100.0% 全国 : 85.8%)

【家庭学習・家庭生活に関する調査】

- 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。(本校 : 95.5% 全国 : 71.5%)
- 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか。(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)
(1時間以上と回答した児童の割合 本校 : 22.7% 全国 : 18.3%)
- 家の人(兄弟姉妹を除く)と学校での出来事について話をしますか。
(本校 : 86.4% 全国 : 77.4%)

【学習指導の改善に関する取組状況】

- 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。(本校 : 95.4% 全国 : 74.1%)
- ◎5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか。(本校 : 100.0% 全国 : 77.7%)
- 5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか。
(本校 : 90.9% 全国 : 62.5%)
- ◎授業で学んだことを、ほかの学習に生かしていますか。(本校 : 100.0% 全国 : 82.8%)

☆ 全国の回答結果と比べて、低い結果だった質問項目への本校児童の回答

- 新聞を読んでいますか。
(月に1～3回以上読むと解答した児童の割合 本校 : 36.3% 全国 : 38.5%)

この結果から、新聞を読む習慣に課題があることが分かりました。そこで、学校の図書室に新聞を置き、いつも読めるようにしたり、教室でも声かけをしたりしていきたいと思います。ご家庭でも、ニュースについて話す機会をつくってみられてください。

今回の全国学力学習状況調査は、子どもさんの学力状況を見る一つの指標でもあります。この結果を受けて、これからどのように改善を図っていくかが大切になってきます。子どもたちの生活や学習状況には、まだ改善の余地があります。これからは学校と家庭が連携を取りながら、学力向上とともに心身の健全な育成が図れるように努力していきましょう。



* 今回の結果を受けて、ご相談されたいことなどありましたら、学校にご連絡ください。